



2026年3月期 決算説明会

(2025年4月～2026年3月)

2026年5月29日
新東工業株式会社

目次

01

2026年3月期の概況と2027年3月期の計画

02

中期経営計画

03

財務戦略

04

事業領域の拡大

05

収益基盤の強化

06

投資・配当情報

目次

01

2026年3月期の概況と2027年3月期の計画

02

中期経営計画

03

財務戦略

04

事業領域の拡大

05

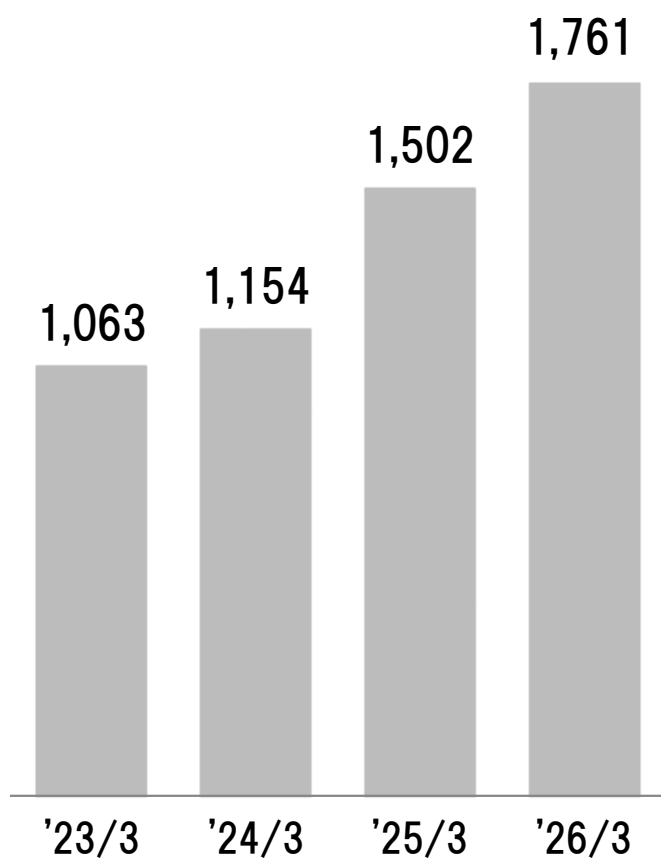
収益基盤の強化

06

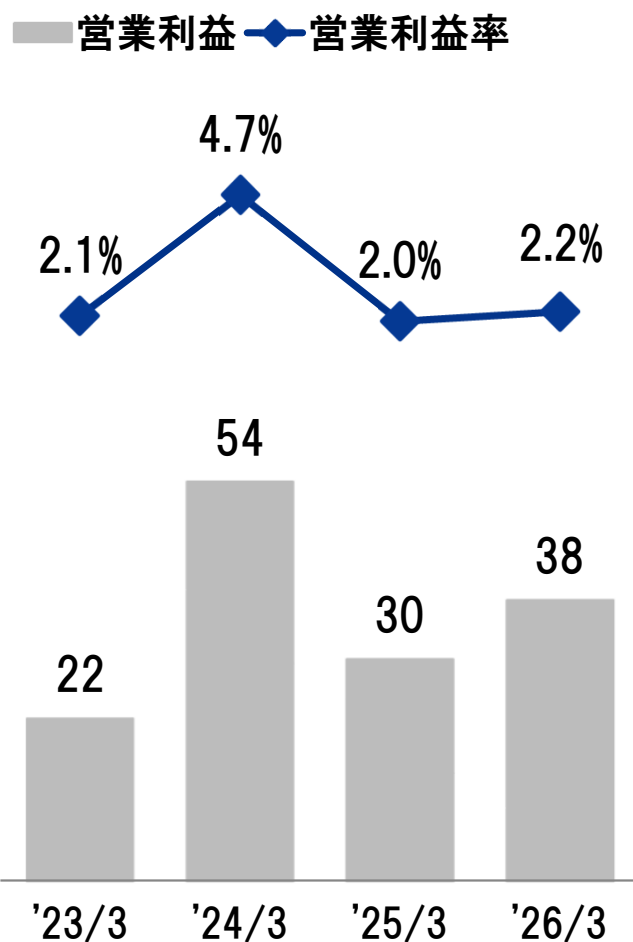
投資・配当情報

売上高・営業利益

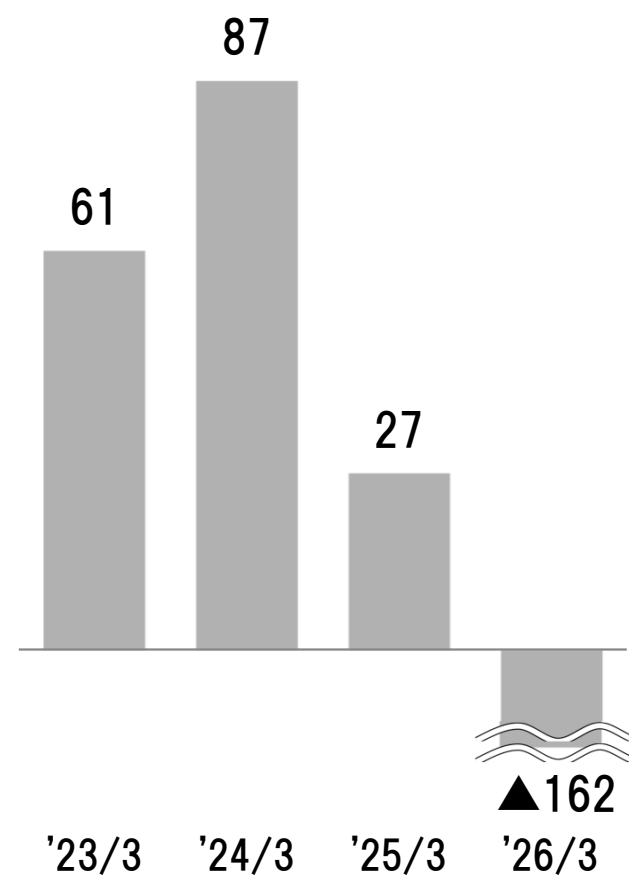
売上高(単位:億円)



営業利益(単位:億円)



当期純利益(単位:億円)



グローバル各地域の現況

ヨーロッパ

- ・設備投資は慎重な姿勢
- ・中長期的には再生可能エネルギー、インフラ分野において、政策支援を背景とした需要拡大に期待

中国

- ・景気減速の影響から慎重な動きが継続
- ・EV、再生可能エネルギー、一般機械、造船分野は堅調

北アメリカ

- ・自動化・省人化に向けた投資ニーズは底堅い
- ・航空・宇宙、防衛分野を中心に堅調な需要

インド

- ・農業機械、ポンプ、インフラ分野向けの投資が活発
- ・内需・政策を背景に、製造業の設備投資は堅調

アジア

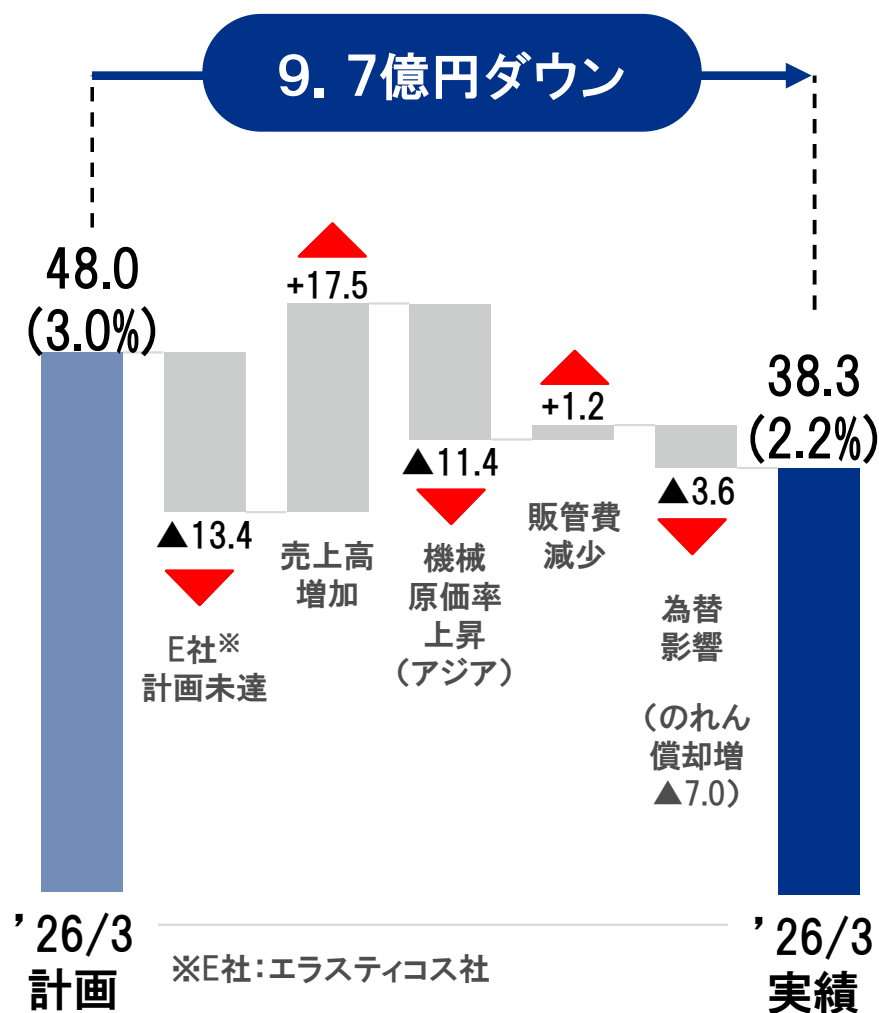
- ・景況感は総じて低調に推移
- ・中国メーカーの進出や価格競争の激化により価格対応力の強化が求められている

南アメリカ

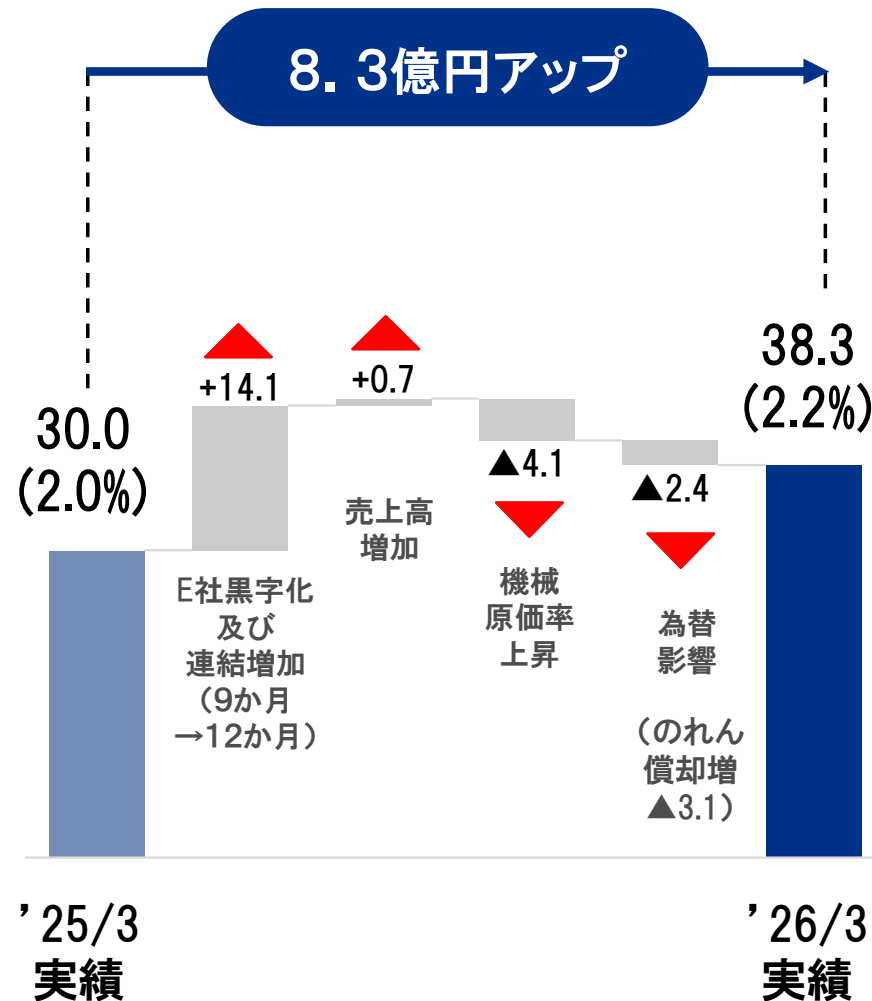
- ・鉱山機械関連、自動化や既存設備の更新需要が堅調

営業利益 差異要因

計画比(単位:億円)



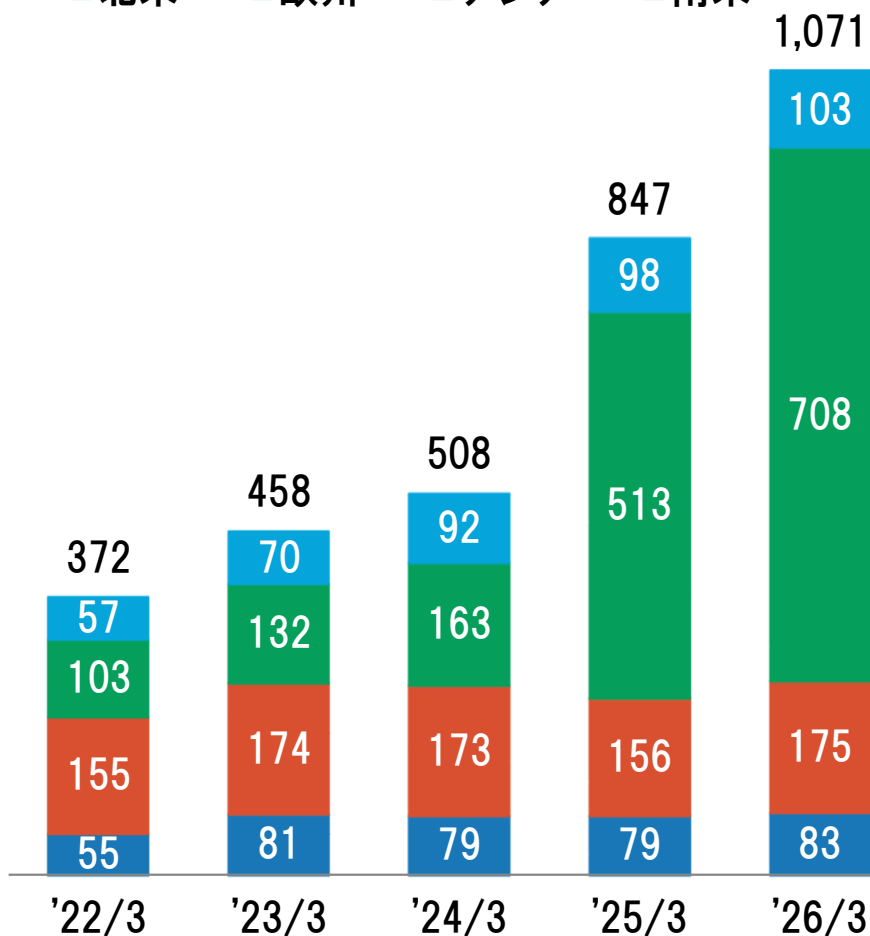
対前年同期比(単位:億円)



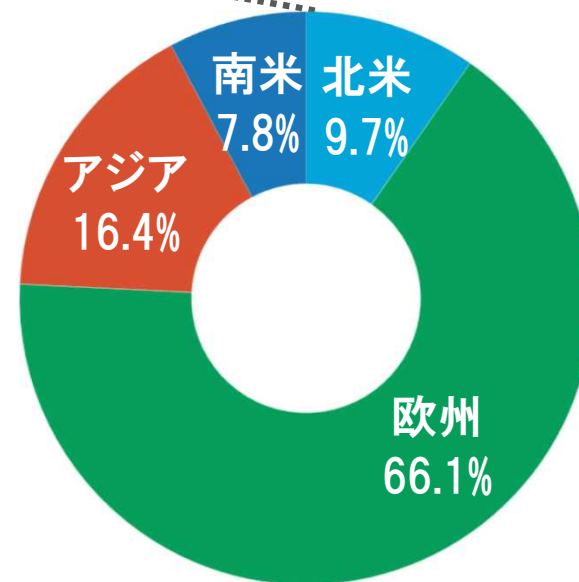
海外所在地別 売上高

海外所在地別 売上高(単位:億円)

■北米 ■欧州 ■アジア ■南米

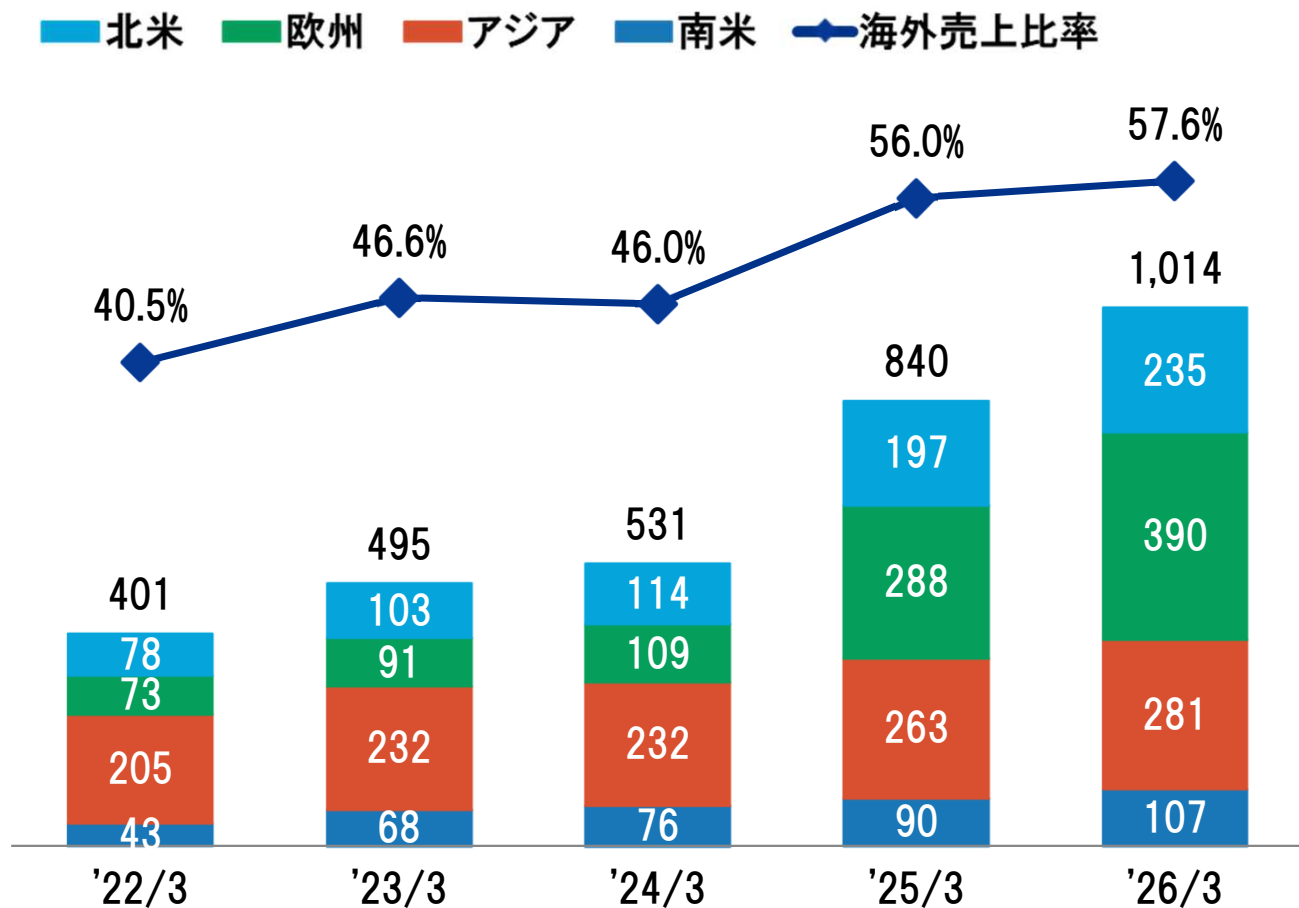


'26/3 売上比率の内訳



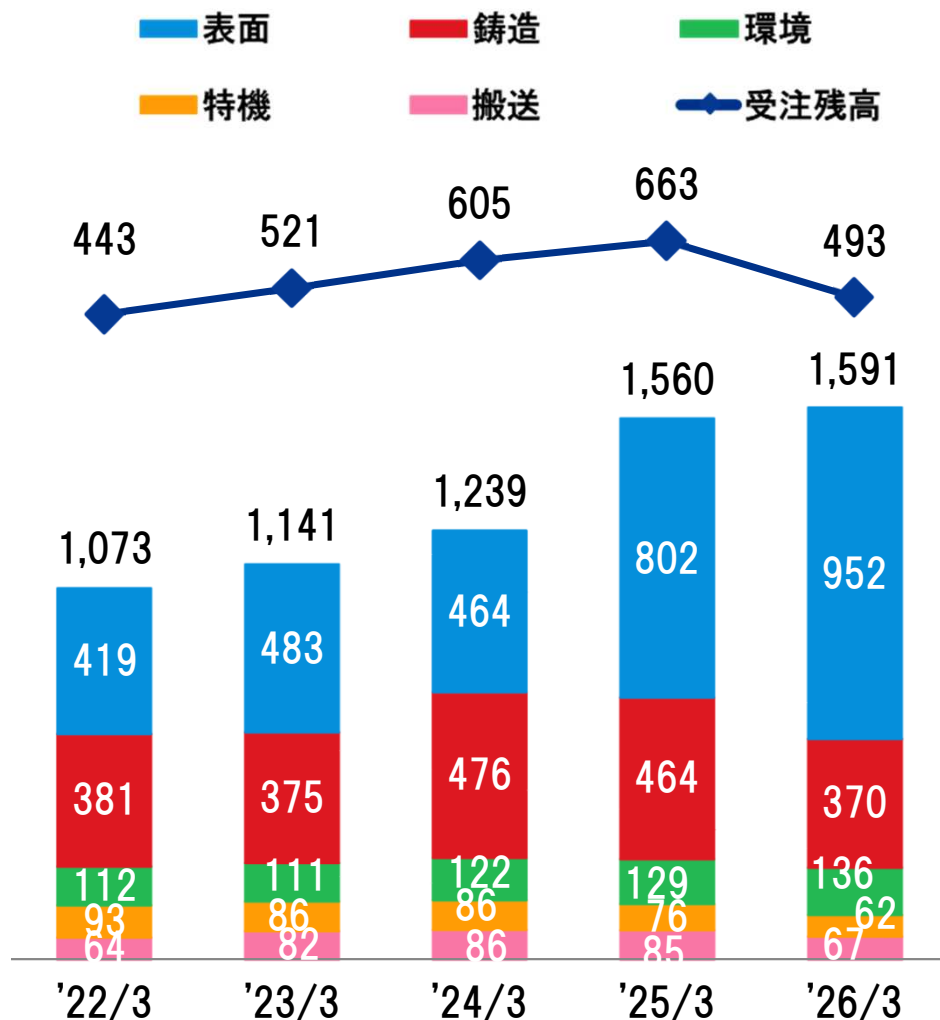
海外納入地域別 売上高

海外納入地域別 売上高(単位:億円)



受注高・受注残高

受注高・受注残高(単位:億円)



受注残高 内訳(単位:億円)

	'25/3	'26/3
表面処理	111	99
鑄造	401	261
環境	69	74
特機	41	33
搬送	38	24
合計	663	493

当決算におけるポイント

- Elastikos社に係る特別損失を計上
- 売上高は過去最高を更新
- 営業利益は当初計画を下回るも、修正計画を上回った

(億円)

	'25/3期 実績	'26/3期 実績	前年度比	【参考】'26/3期	
				当初計画	修正計画
売上高	1,502	1,761	+17.3%	1,600	1,800
営業利益	30	38	+27.5%	48	25
営業利益率	2.0%	2.2%	+10.0%	3.0%	1.4%
経常利益	32	34	+4.3%	50	21
親会社株主に 帰属する当期純利益	27	▲161	—	30	▲170

Elastikos社に係る特別損失の計上について

背景	<p>2024年度に買収したElastikos社の業績の下振れ</p> <ul style="list-style-type: none">■ 欧州市場の不調による消耗品の需要低迷■ 競合である中国勢の台頭による競争激化
----	---

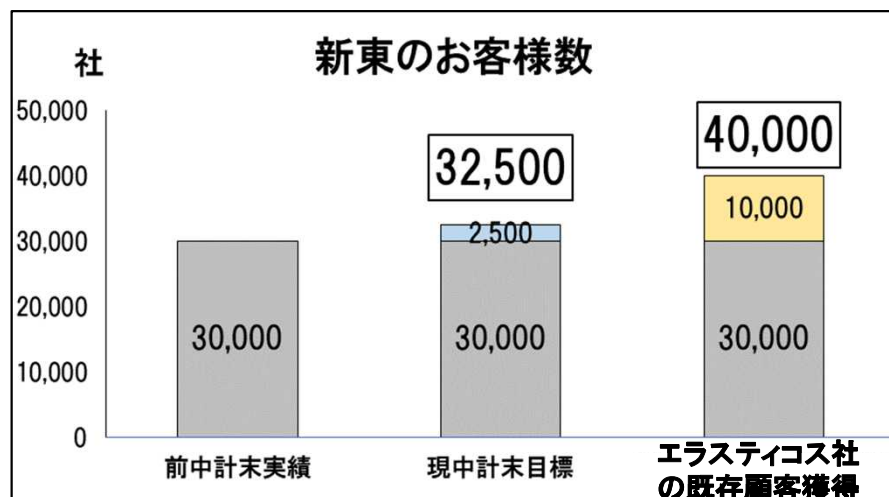


今回	<p>Elastikos社に係る減損損失を計上※</p> <p>新たな成長戦略の 早期立ち上げにつなげる</p>
----	---

※のれん及び固定資産の減損損失200億円を特別損失に計上

Elastikos社の買収目的

①お客様増加(主にインドや新興国)



②資本コストの低減

買収金額:408億円、のれん代:227億円

資本コスト (調達前) 7.0%

(調達後) 6.5%(想定)

【調達キャッシュ】(総額:350億円)

- ①手元流動性資金充当
(一部政策保有株を売却)
- ②差引外部調達必要額

【使用キャッシュ】(総額:350億円)

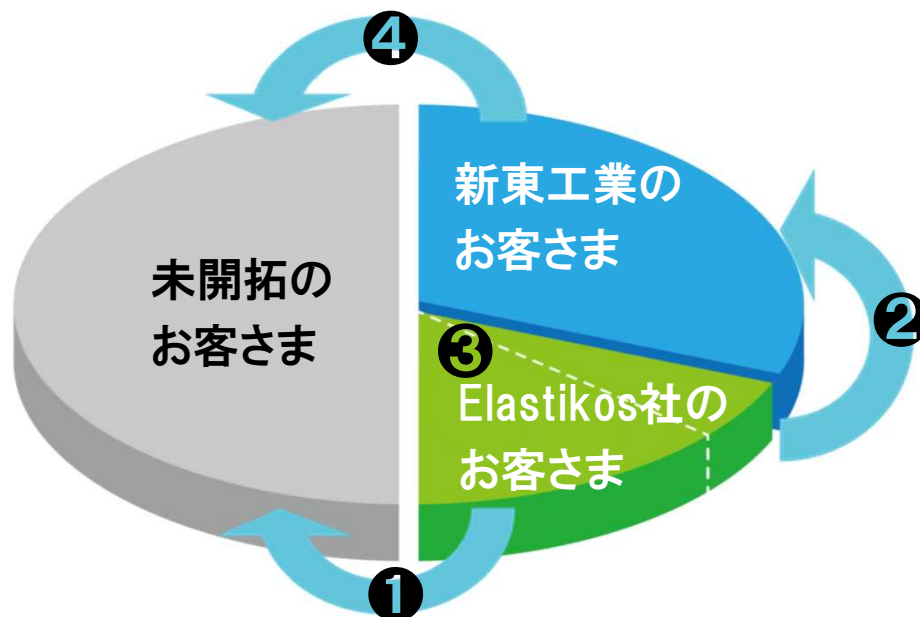
- ①株式取得資金
- ②買収元からの借り換え

Elastikos社の収益確保

表面処理事業のグローバル展開強化

- ✓ 欧州の会社を2社買収(Elastikos社+AGTOS社)
- ✓ シナジー効果により市場シェア拡大・売上増を目指す

◆両社の強みを活かして新規顧客を獲得



- ①E社のネットワークを強みに更なる市場開拓を進める
- ②E社の既存のお客さまに対して、機械・装置およびアフターサービスの機会を創出
- ③E社のお客さまが抱える多様なニーズに対して、新たな視点から商品を提案
- ④差別化された技術とノウハウを活用し、ピーニングおよび精密加工市場への展開を強化

2027年3月期 連結業績見通し

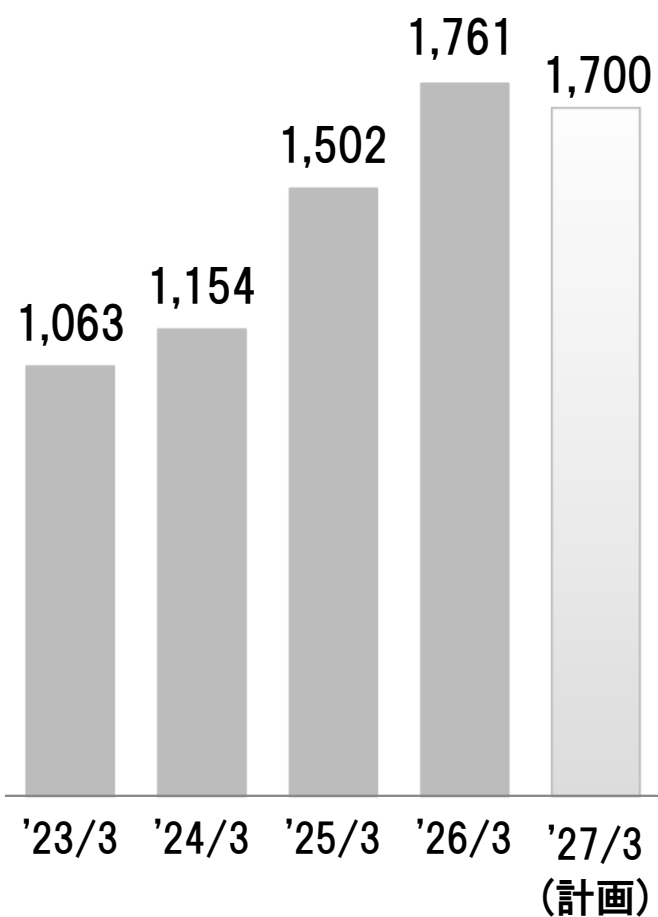
- 営業利益はElastikos社のれん償却負担減、業績拡大により大幅増
- 売上高は、鑄造事業の大型案件一巡等により微減
- 受注高は、鑄造事業、搬送事業の伸長等により増加
- EBITDAマージンは中期計画目標8.0%以上を目指す

(単位:億円)

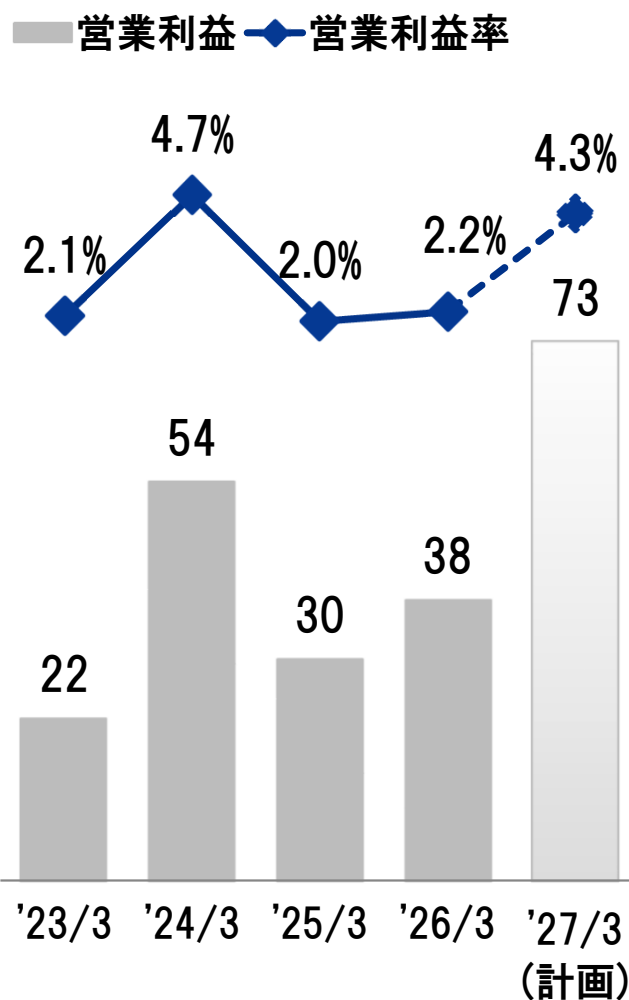
	2026年3月期 実績	2027年3月期 計画	前年比 (%)
受注高	1,591	1,700	6.8
売上高	1,761	1,700	▲3.5
営業利益	38	73	90.6
営業利益率	2.2%	4.3%	—
経常利益	33	66	96.2
親会社株主に 帰属する当期純利益	▲162	56	—
EBITDA	132	137	4.3
EBITDAマージン	7.5%	8.1%	—

売上高・営業利益

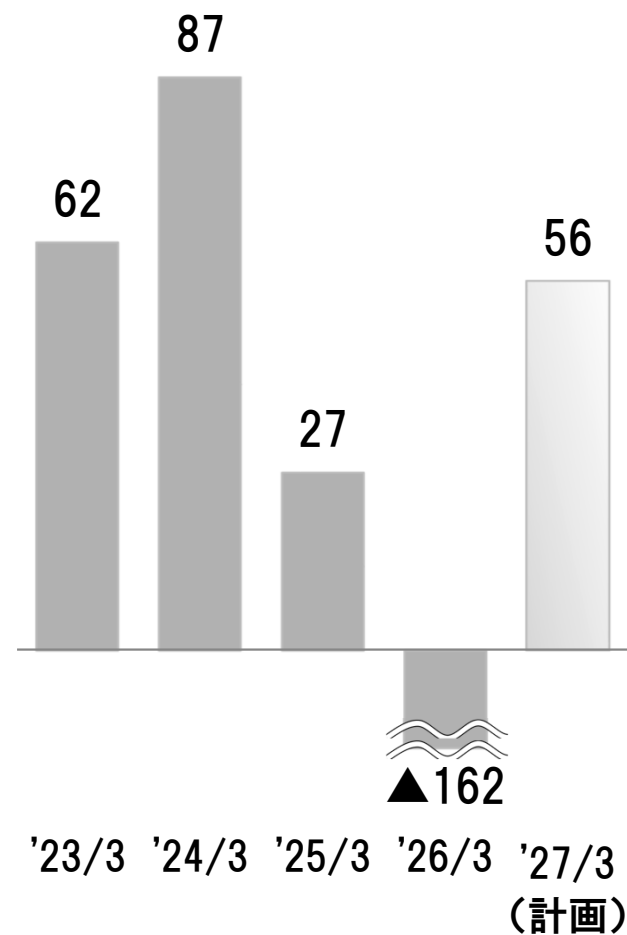
売上高(単位:億円)



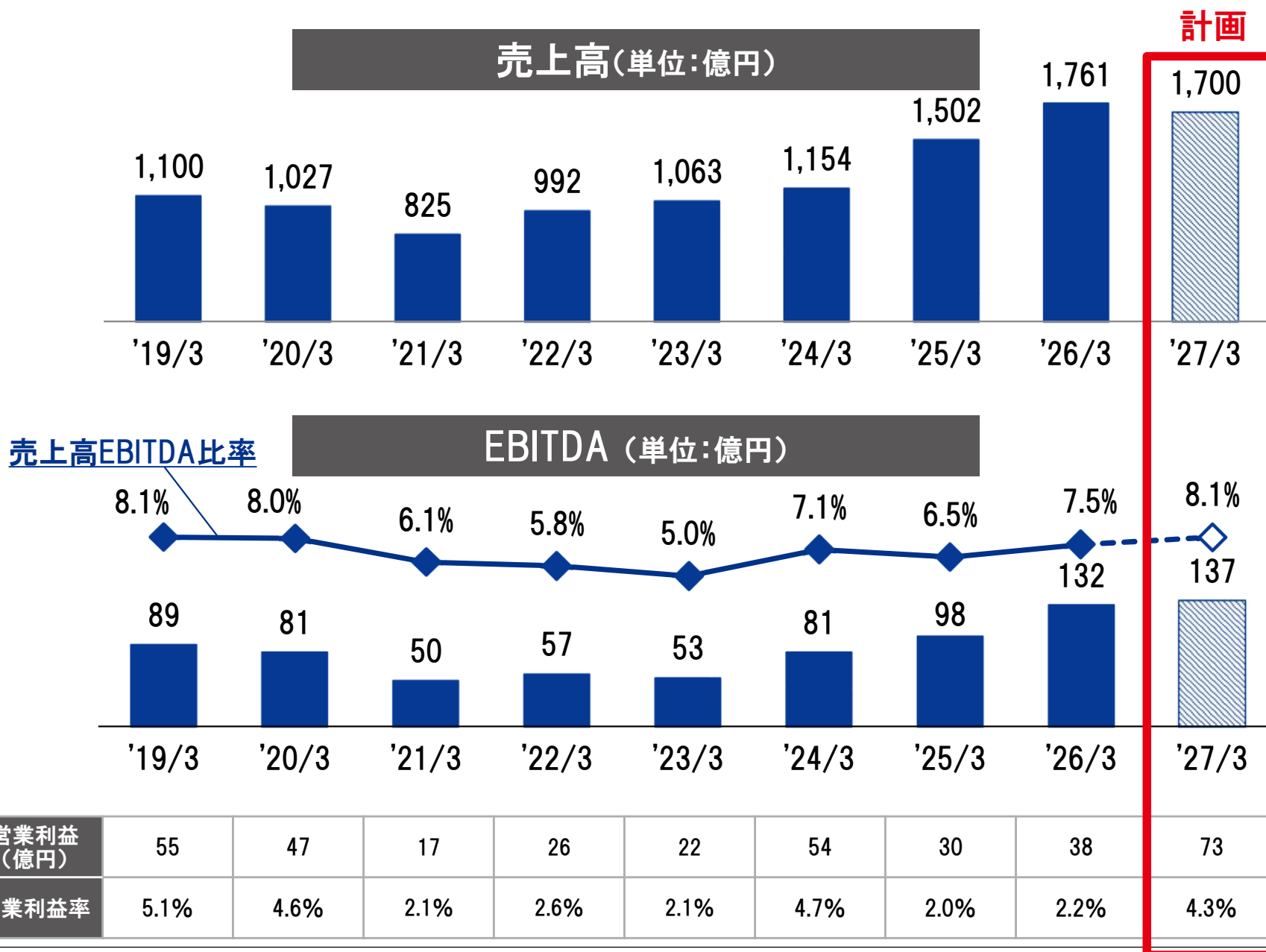
営業利益(単位:億円)



当期純利益 (単位:億円)



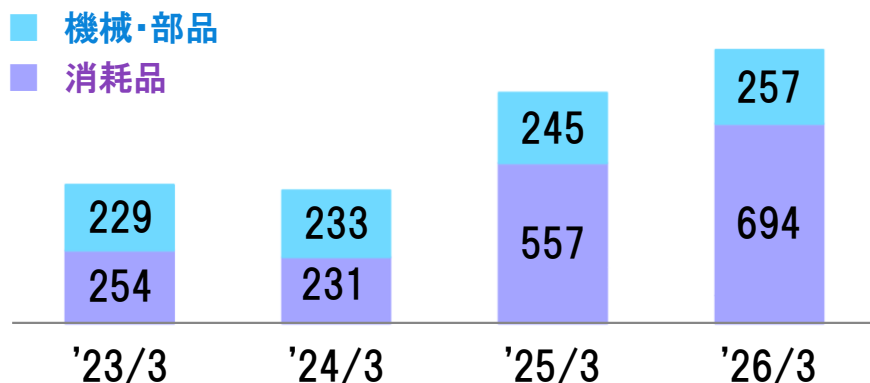
2027年3月期 計画



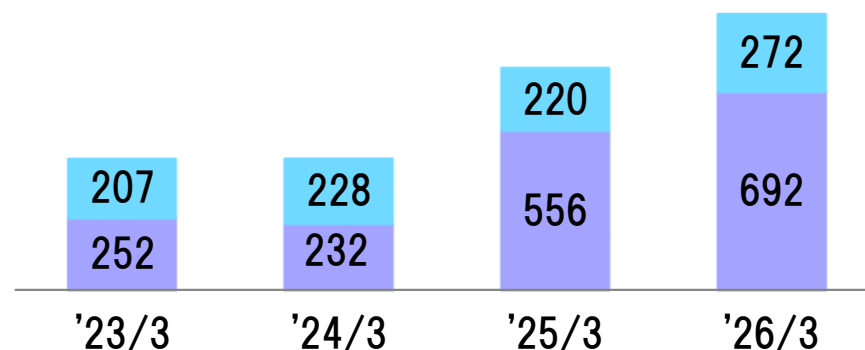


【表面処理事業】 sinto SURFACE TECMART

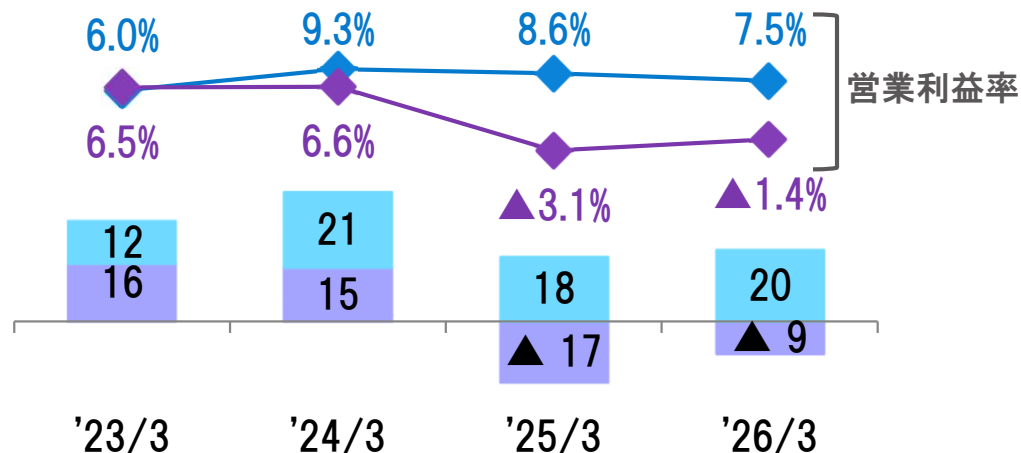
受注高(単位:億円)



売上高(単位:億円)



営業利益(単位:億円)



2026年3月期のポイント

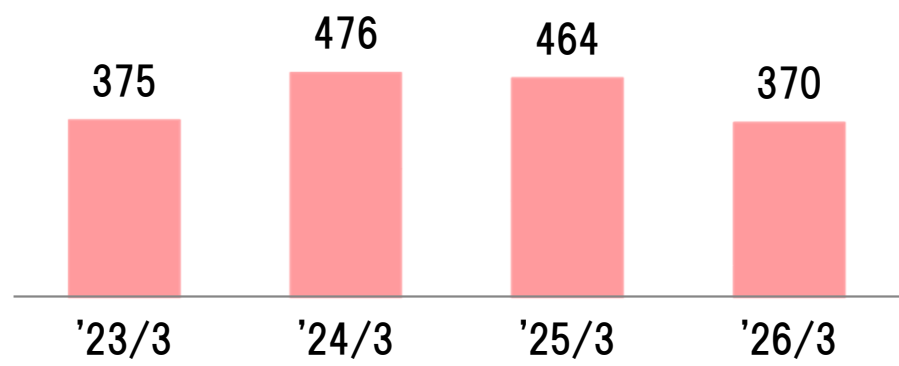
- **【機械・部品】**建設機械分野の大型案件の機械装置等の販売が寄与し、売上増。加えて、電子分野も伸長。
- **【消耗品】**Elastikos社の年間売上を取り込んだことに伴い売上増加の一方、欧州の景況低迷に伴う原材料費高の影響により減益。



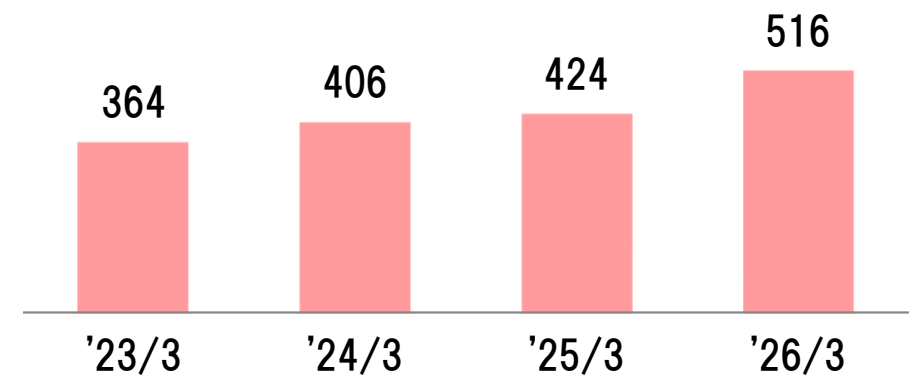
【鑄造事業】

sinto FOUNDRY INTEGRATION

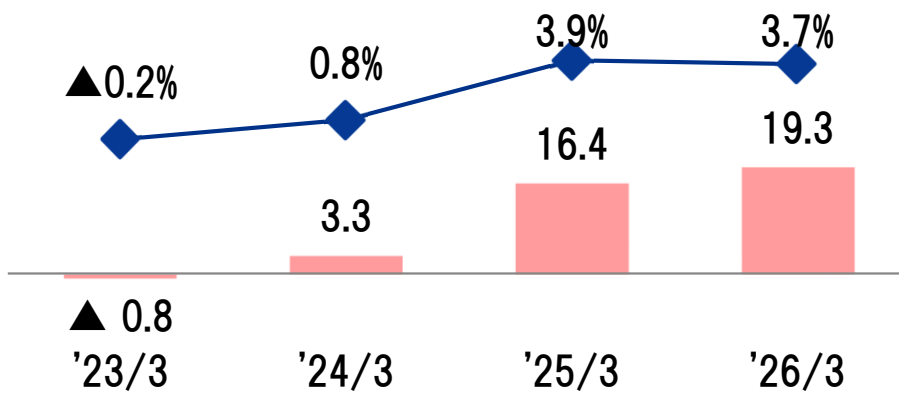
受注高(単位:億円)



売上高(単位:億円)



営業利益(単位:億円)



2026年3月期のポイント

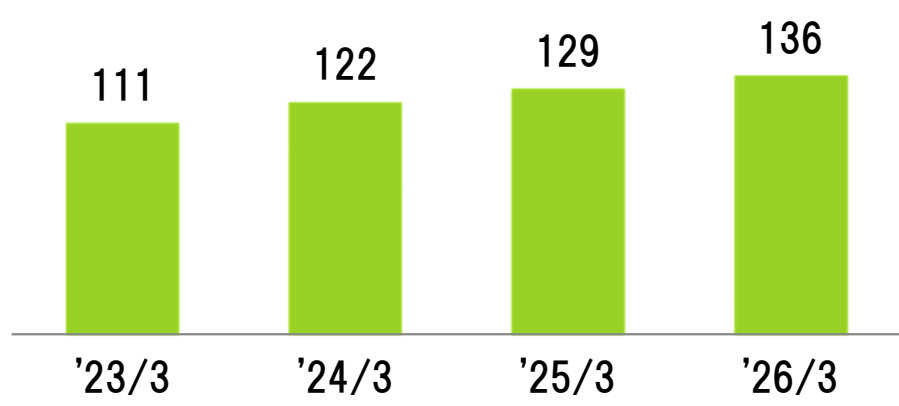
- 国内では、大型プラント設備の製作・現地工事の進捗が順調に進み、海外では造型設備の増加等により増収。
- 原材料費・エネルギー費や運賃の高止まり状況の一方、原価低減活動の効果が表れ、増益。
- 関税問題、中国の景況低迷による設備投資計画先送りの影響で受注減。



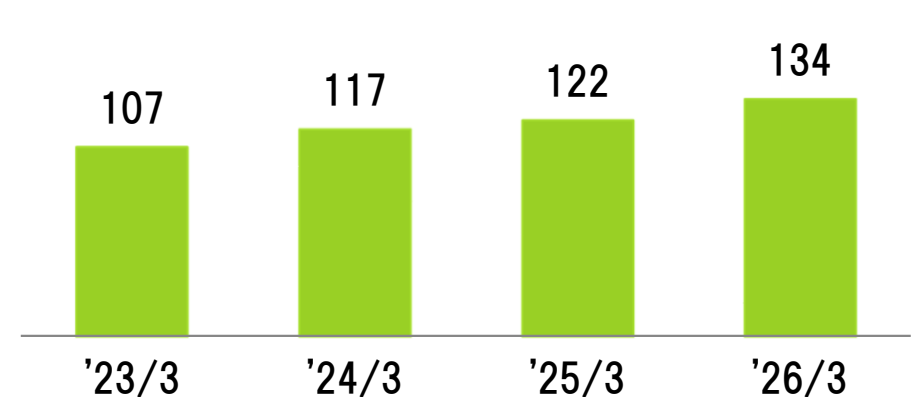
【環境事業】

sinto WELLNESS CREATION

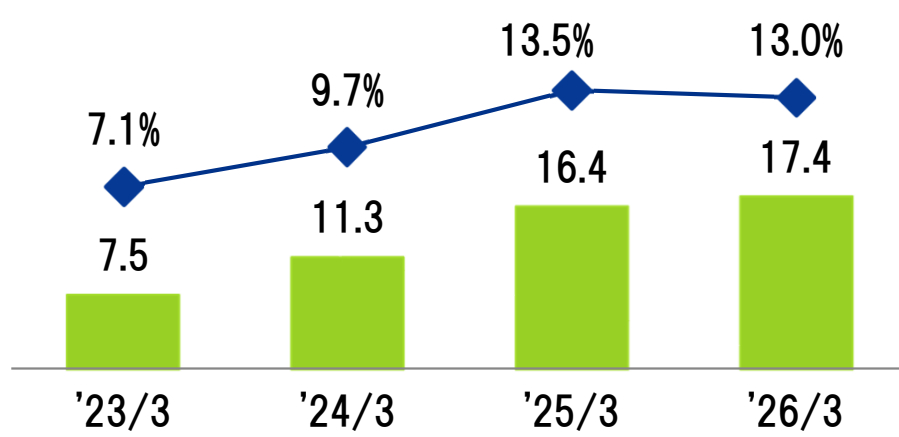
受注高(単位:億円)



売上高(単位:億円)



営業利益(単位:億円)

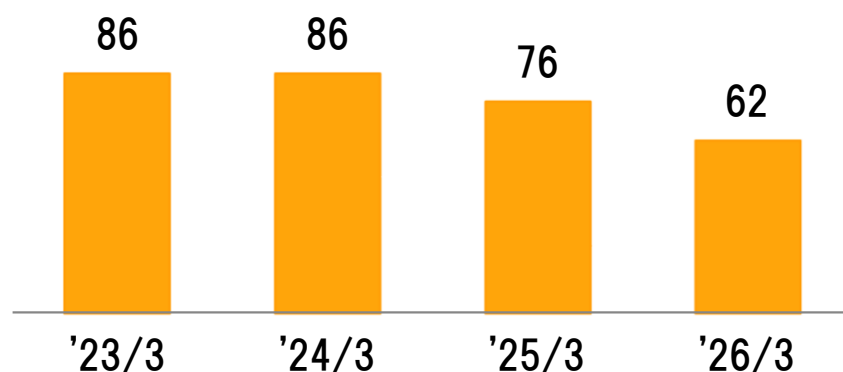


2026年3月期のポイント

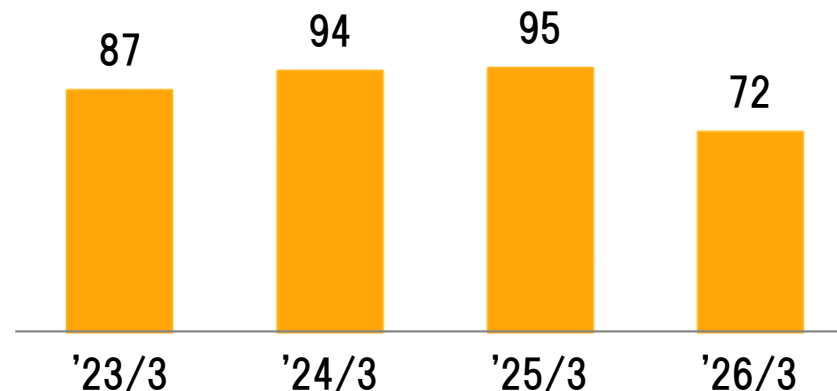
- 火災対策用集塵システム、及び工場作業者の環境改善提案が堅調に推移し増収。
- 物量確保による販管費率の抑制や原価低減等により増益。
- 海外向け大型集塵機や汎用集塵機の増額、メンテナンスの堅調な推移等により受注増。

【特機事業】

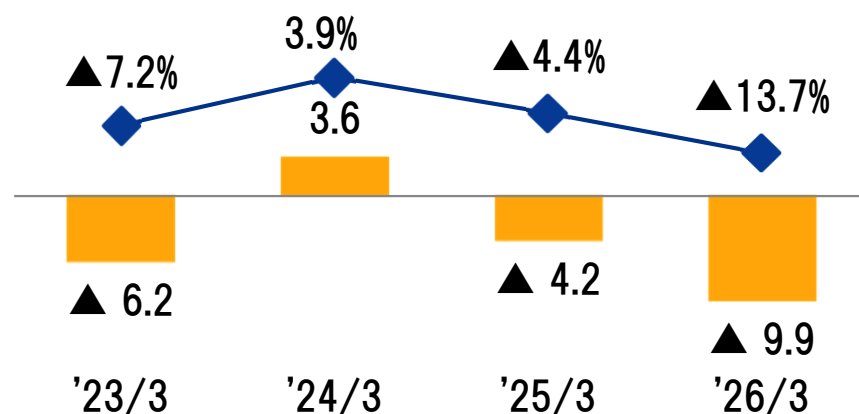
受注高(単位:億円)



売上高(単位:億円)



営業利益(単位:億円)

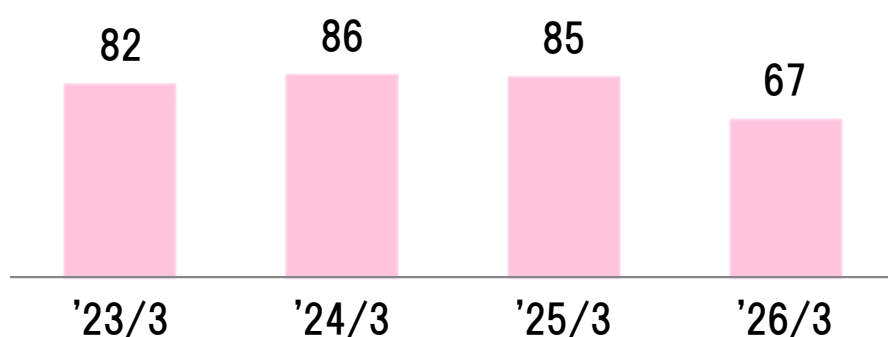


2026年3月期のポイント

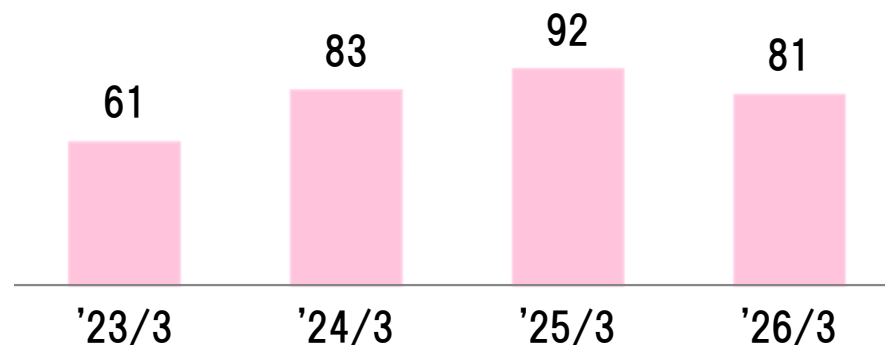
- EV市場の失速状況継続により、二次電池向けロールプレス、サーボシリンダの減少に加え、部品販売の減少により減収。
- 新規分野の事業拡大に向けた販促投資を積極的に実行。

【搬送事業】

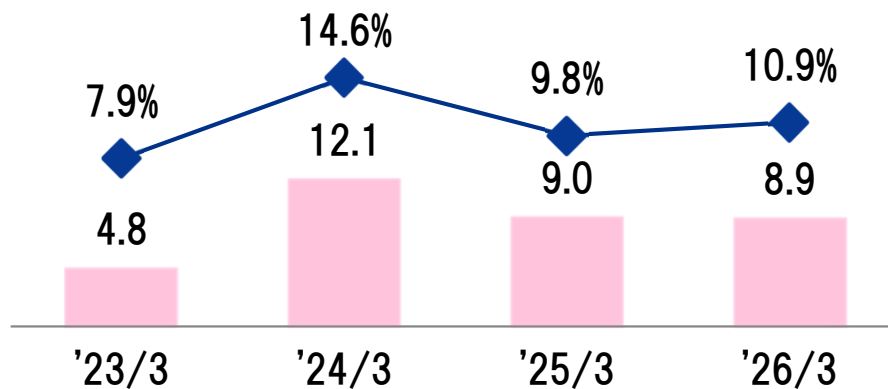
受注高(単位:億円)



売上高(単位:億円)



営業利益(単位:億円)



2026年3月期のポイント

- 物流現場におけるトラックの積み込み、荷下ろし用のリフト「段差らく～だ」が好調。

セグメント別の状況（まとめ）

（単位：億円）

		'25/3 実績	'26/3 実績	増減	増減率
全体	売上高	1,502	1,761	259	17.3%
	営業利益	30	38	8	27.5%
	営業利益率	2.0%	2.2%	0.2%	10.0%
		'25/3 実績	'26/3 実績	増減	増減率
表面処理事業	売上高	777	964	187	24.1%
	営業利益	1	10	9	494.9%
	営業利益率	0.2%	1.1%	0.9%	—
鑄造事業	売上高	424	516	92	21.8%
	営業利益	16	19	2	17.5%
	営業利益率	3.9%	3.7%	▲0.2%	—
環境事業	売上高	122	134	12	10.2%
	営業利益	16	17	1	6.5%
	営業利益率	13.5%	13.0%	▲0.5%	—
特機事業	売上高	95	72	▲22	▲24.0%
	営業利益	▲4	▲9	▲5	—
	営業利益率	▲4.4%	▲13.7%	▲9.3%	—
搬送事業	売上高	92	81	▲10	▲11.4%
	営業利益	9	8	▲0.1	▲1.6%
	営業利益率	9.8%	10.9%	1.1%	—

目次

01 2026年3月期の概況と2027年3月期の計画

02 中期経営計画

03 財務戦略

04 事業領域の拡大

05 収益基盤の強化

06 投資・配当情報

Co-creation

for New Value

Together with the earth, together with our “Nakama”

2024.4 » 2027.3

『「共創」～新しい価値を求めて～』

地球とともに、仲間とともに

中期経営計画 方針

お客さまに選ばれ続けるために

- ① 新しい時代に向けた成長
- ② 競争力強化に向けたコスト削減と付加価値向上
- ③ ITやAIの活用による業務効率の向上

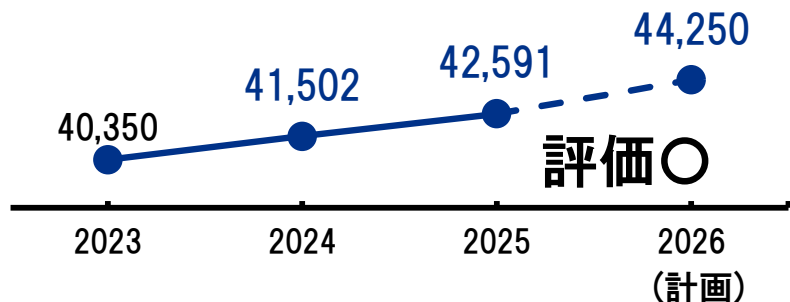


売上高EBITDA比率8%以上

中期経営計画 KGI（連結）2年目の進捗

●新規お客さま数

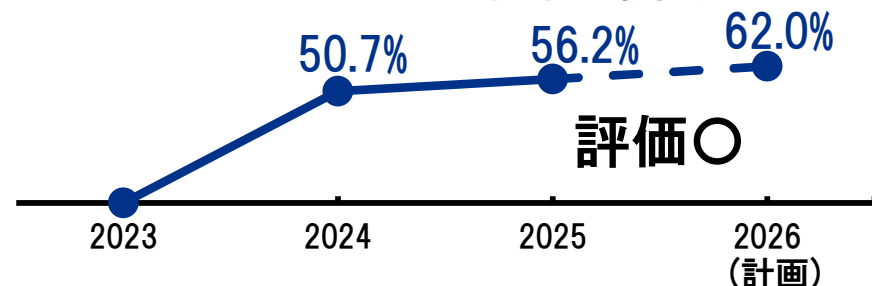
+3,900
※消耗品+1,400含む



●部品カバー率

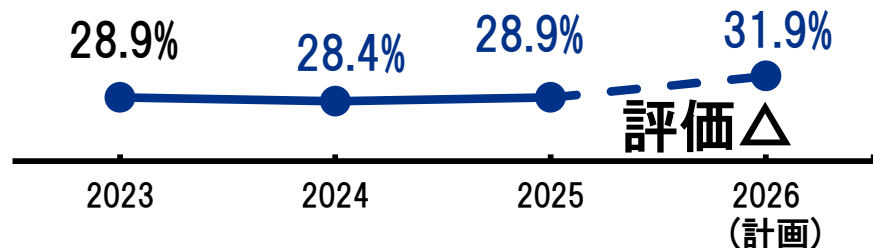
5ポイントUP

※前中計最終月(57.0%)より



●売上総利益率(粗利率)

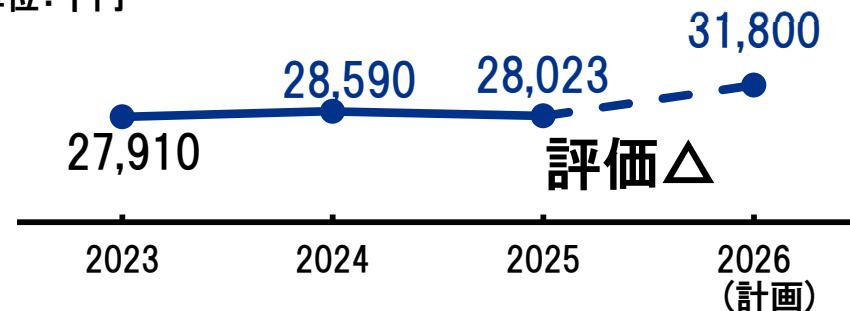
3ポイントUP



●一人当たり付加価値額

10%UP

単位：千円



売上高EBITDA比率(EBITDAマージン)

EBITDA・・・将来の成長投資のためにキャッシュを生み出す力

EBITDA： 営業利益+減価償却費等

売上高EBITDA比率=EBITDA/売上高

目標

3月末実績

8%以上 ▶ 7.5%

目次

01 2026年3月期の概況と2027年3月期の計画

02 中期経営計画

03 財務戦略

04 事業領域の拡大

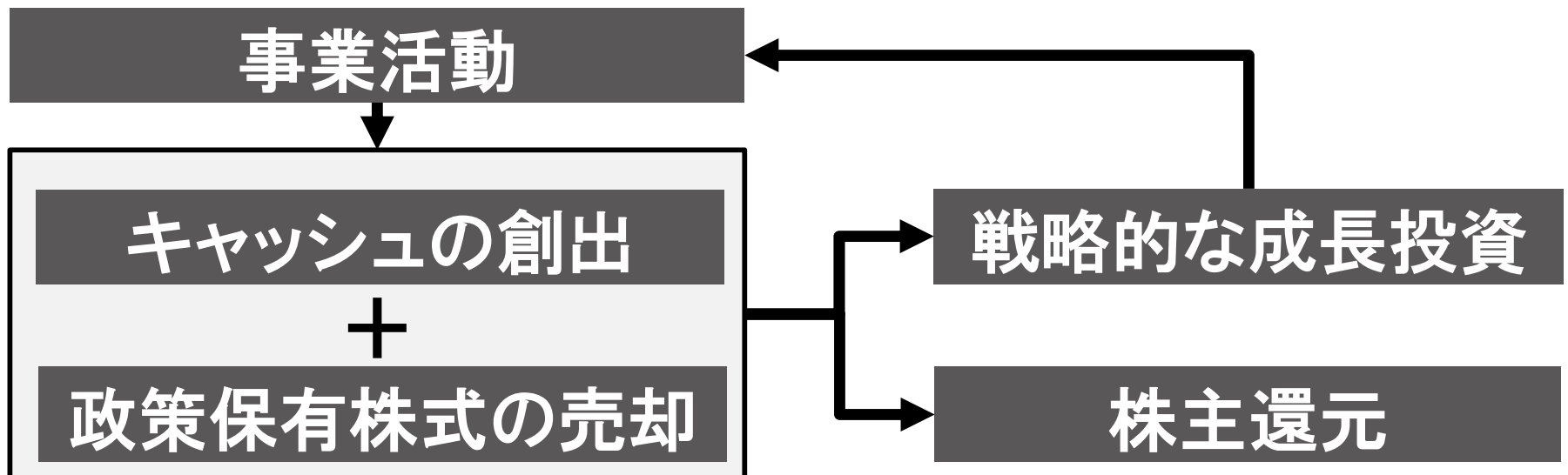
05 収益基盤の強化

06 投資・配当情報

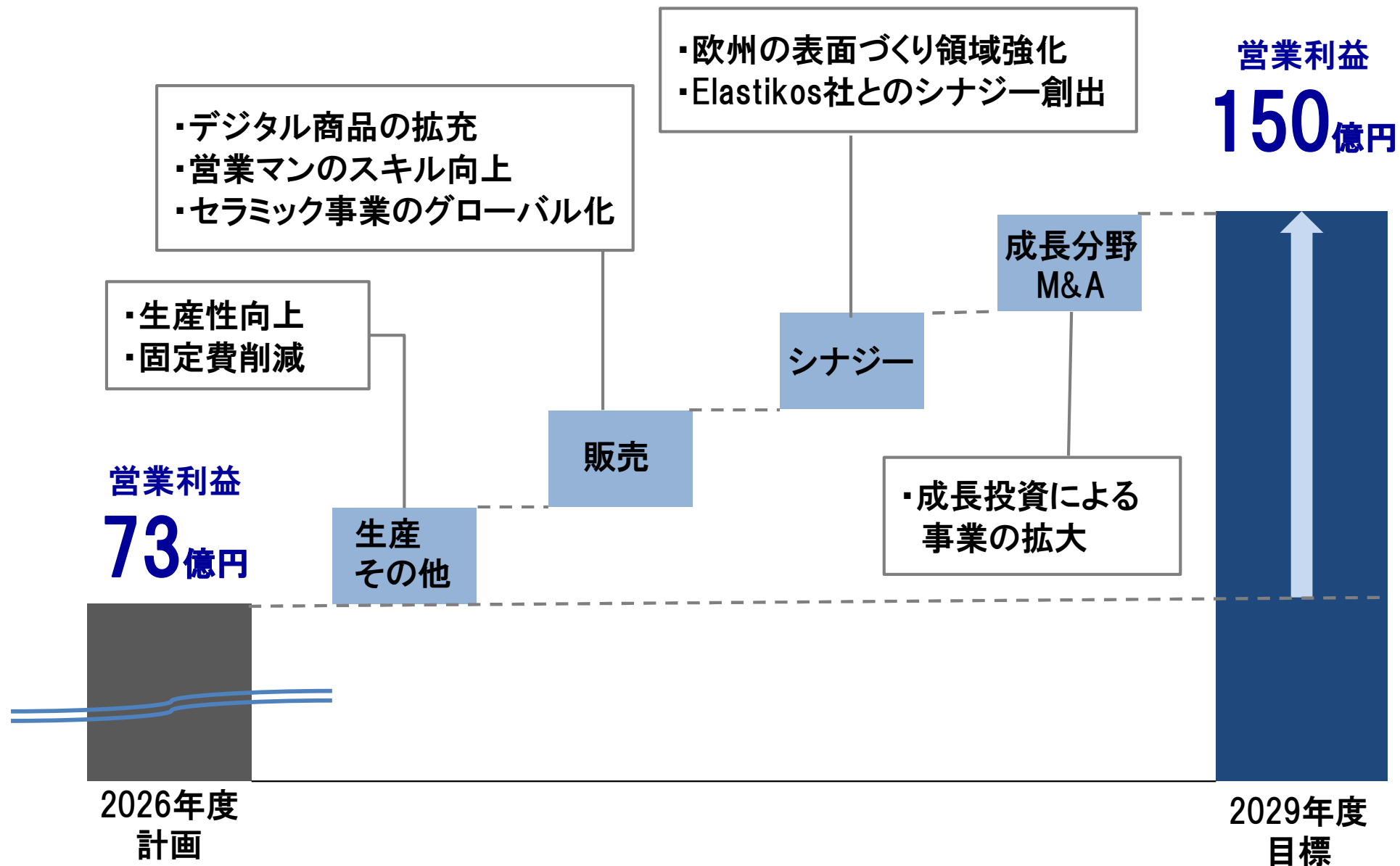
財務戦略

基本方針

- M&A、設備投資、研究開発、人的資本投資の戦略的な成長投資を優先的に展開
- 長期的・安定的な株主還元を継続



営業利益額150億円に向けた取り組み



バランスシートの改善(資本の効率化)

財務の健全性を前提に、ROE目標の達成に必要な
資本コントロール(資産の圧縮、有利子負債の活用など)を実施

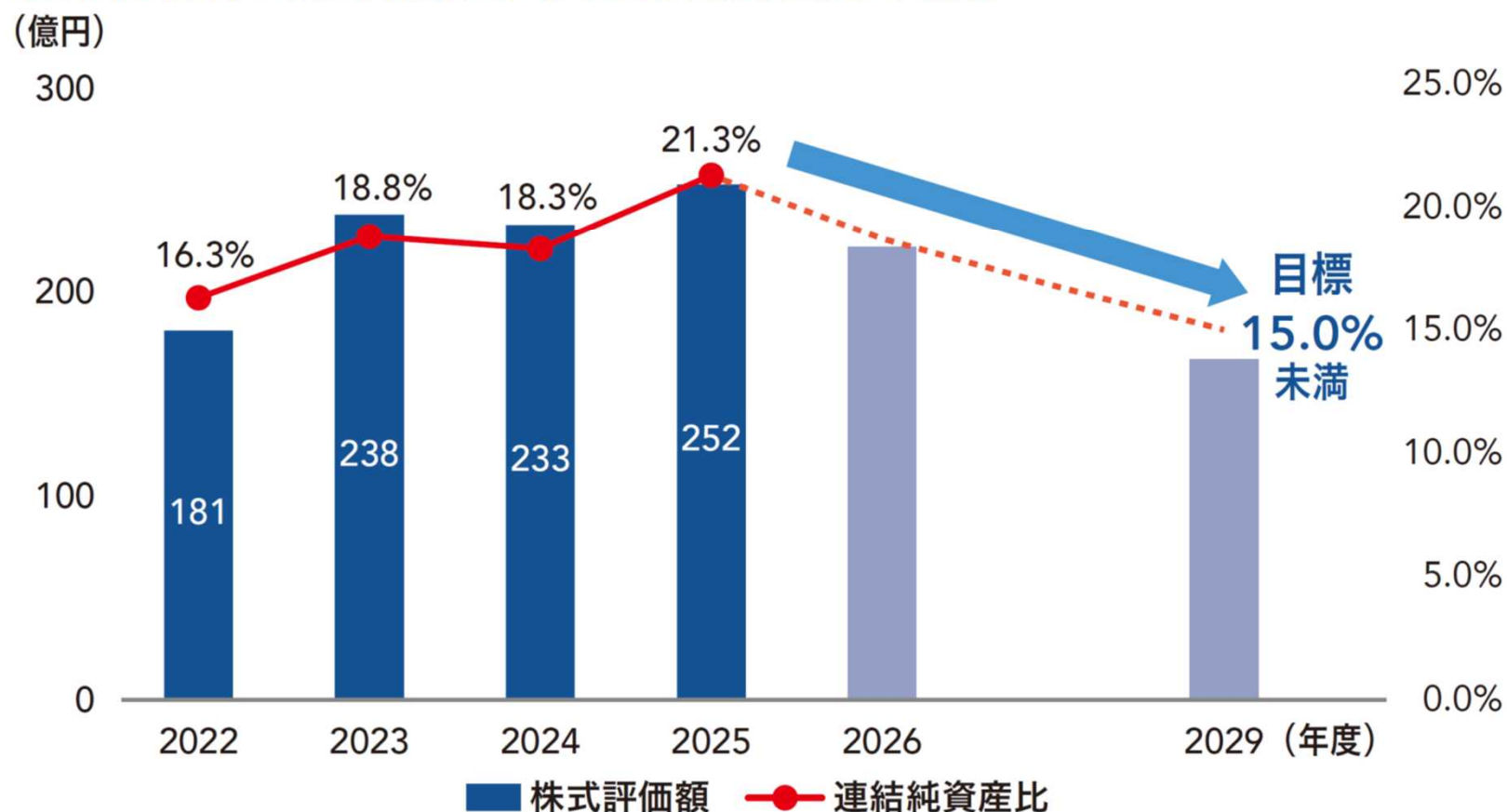


政策保有株式の縮減

- 2029年度までに、政策保有株式を純資産比15%未満へ縮減

売却により得られた資金は、成長投資へ戦略的に活用

政策保有株式評価額および連結純資産比の推移



目次

01 2026年3月期の概況と2027年3月期の計画

02 中期経営計画

03 財務戦略

04 事業領域の拡大

05 収益基盤の強化

06 投資・配当情報

事業領域の拡大 「素材に形をいのちを」の再定義

これまで

鉄の裾野を中心に展開

事業領域「素材に形をいのちを」

3つのつくり

モノづくり領域
素材起点の

素材づくり
領域

形づくり
領域
鋳造

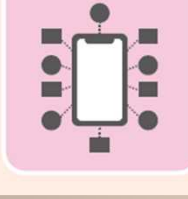
表面づくり
領域
表面処理

モノづくりを支える
支援技術領域

環境技術領域



IoT技術領域



ハンドリング
技術領域



エネルギー
技術領域



検査・評価
技術領域



5つの技術領域

これから

多材質化により成長市場へ展開

事業領域の拡大 — 鉄の裾野から多材質化で成長市場へ —

鉄の裾野へ展開

自動車



造船



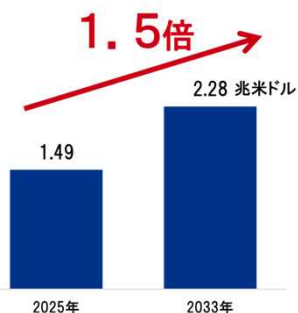
鉱山機械



パイプライン



鉄鋼市場
規模予測



出典: Grand View Research社資料をもとに当社作成

既存技術を活かし、新領域へ展開

航空・宇宙



エネルギー



多様な素材へ対応し、成長市場へ展開

半導体・電子部品



通信インフラ
(データセンター、光ケーブル)



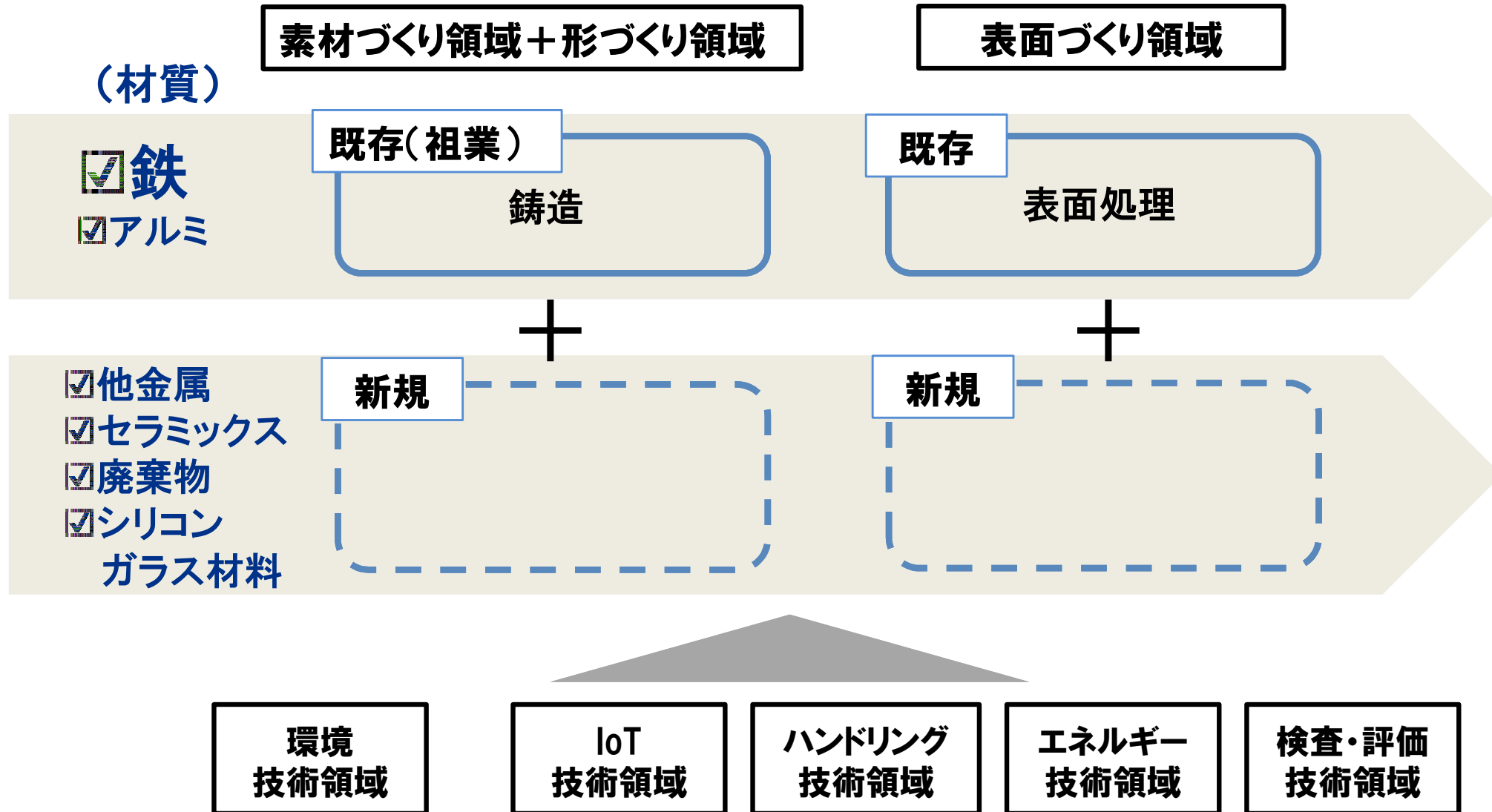
EV



医療



素材に形をいのちを



素材づくり領域＋形づくり領域

多様な材質
への展開

鋳造
鉄・アルミ

3Dプリンティング
砂 金属
セラミックス

サステナブルな
形づくり
廃棄物

高圧ロールプレス
フィルム

半導体・電子部品
航空・宇宙



循環型社会



EV・電池
環境にやさしいモノづくり



形づくり領域

セラミック事業の強化

仲間に加わった、(独) Bosch Advanced Ceramics と 3Dプリンティングによるセラミック部品の受託製造を展開



会社名 Bosch Advanced Ceramics

設立年 2016年

所在地 ドイツ

概要 ドイツ ロバート・ボッシュ社の完全子会社Bosch Business Innovations GmbH社発のスタートアップユニット

形づくり領域

セラミック事業の強化

3Dプリンティング量産工場を豊川に新設

AIデータセンター向け次世代放熱部材と半導体部材の
量産体制を構築



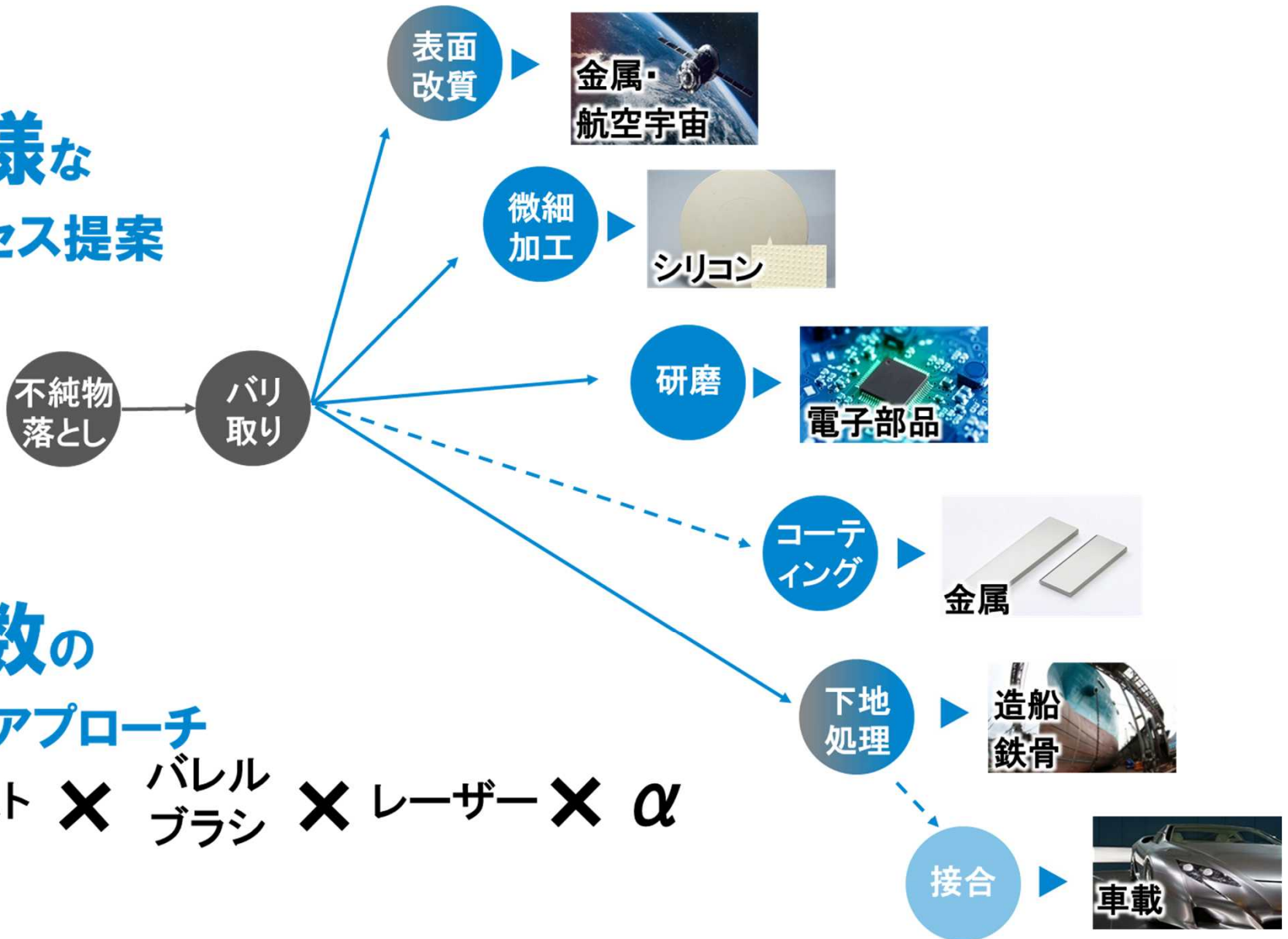
金属放熱部品工場



セラミック部品工場

表面づくり領域

多様な
プロセス提案



複数の
加工アプローチ

ブラスト × バレル
ブラシ × レーザー × α

表面づくり領域

レーザー事業の強化

- 2021年よりレーザーラックス社とのパートナーシップ関係を構築
- レーザーソリューションラボを拠点として、「魅力ある表面」の発信

LASERAX

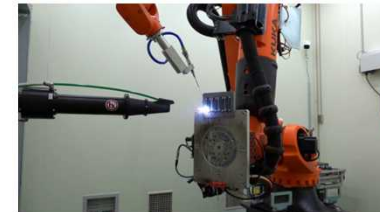
2025年に新設されたレーザーソリューションラボ



レーザー工法

- ピンポイント、デジタル加工
- 廃棄物を出さない

レーザーピーニング

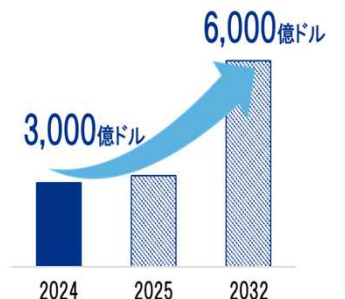


レーザークリーニング



成長が見込まれる
レーザー加工市場へ展開

世界のレーザー加工装置市場規模



「3つのつくり」の成長を支える5つの支援技術領域

環境技術領域



働く人の「安全と健康」、
「快適」を実現

IoT技術領域



DX化により生産現場の
課題を解決

エネルギー技術領域



カーボンニュートラルを支援

ハンドリング技術領域

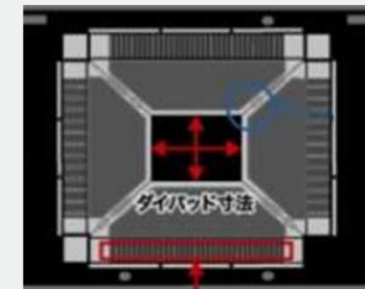


高精度な自動化を実現



物流課題の解決に貢献

検査・評価技術領域



モノづくりの高度化に貢献

新セグメント区分による事業管理

- 2026年度より、新セグメント区分による事業管理を開始

各セグメントの収益性・成長性を可視化し、経営資源配分を強化

(億円)

旧セグメント	新セグメント	2024年度		2025年度		2026年度(計画)	
		売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
鑄造	素材＋形づくり領域	445	13	536	18	470	3
表面処理	表面づくり領域	778	2	965	11	980	55
環境	環境技術領域	122	16	135	17	120	18
搬送	ハンドリング技術領域	93	6	83	6	85	5
特機	特機関連	74	2	52	-6	50	1
その他・消去	その他・消去	-10	-9	-9	-8	-5	-9
	合計	1,502	30	1,762	38	1,700	73

目次

01 2026年3月期の概況と2027年3月期の計画

02 中期経営計画

03 財務戦略

04 事業領域の拡大

05 収益基盤の強化

06 投資・配当情報

安定収益基盤の強化 –アフターサービス事業の拡大–

ビジネスモデル



重点目標

お客さま数の増加

- ・サービス増加
- ・部品・消耗品の販売拡大
- ・設備契約増加

強固な事業基盤
(安定性確保)

アフターサービスの強化

世界23ヶ国・地域59拠点のグローバルネットワーク



お客さまの近くに進出し、安定供給を図る

アフターサービスの強化

「お客さまの設備を止めない」を実装するアフターサービスを提供

予防保全

ProAssist[®]

兆候管理

操業中に起こる故障・異常を
アラームによって回避

傾向管理

データ収集によって、工程の
課題を特定し改善

工場管理

働く場の環境の見える化により、
働く人の安全と健康を守る

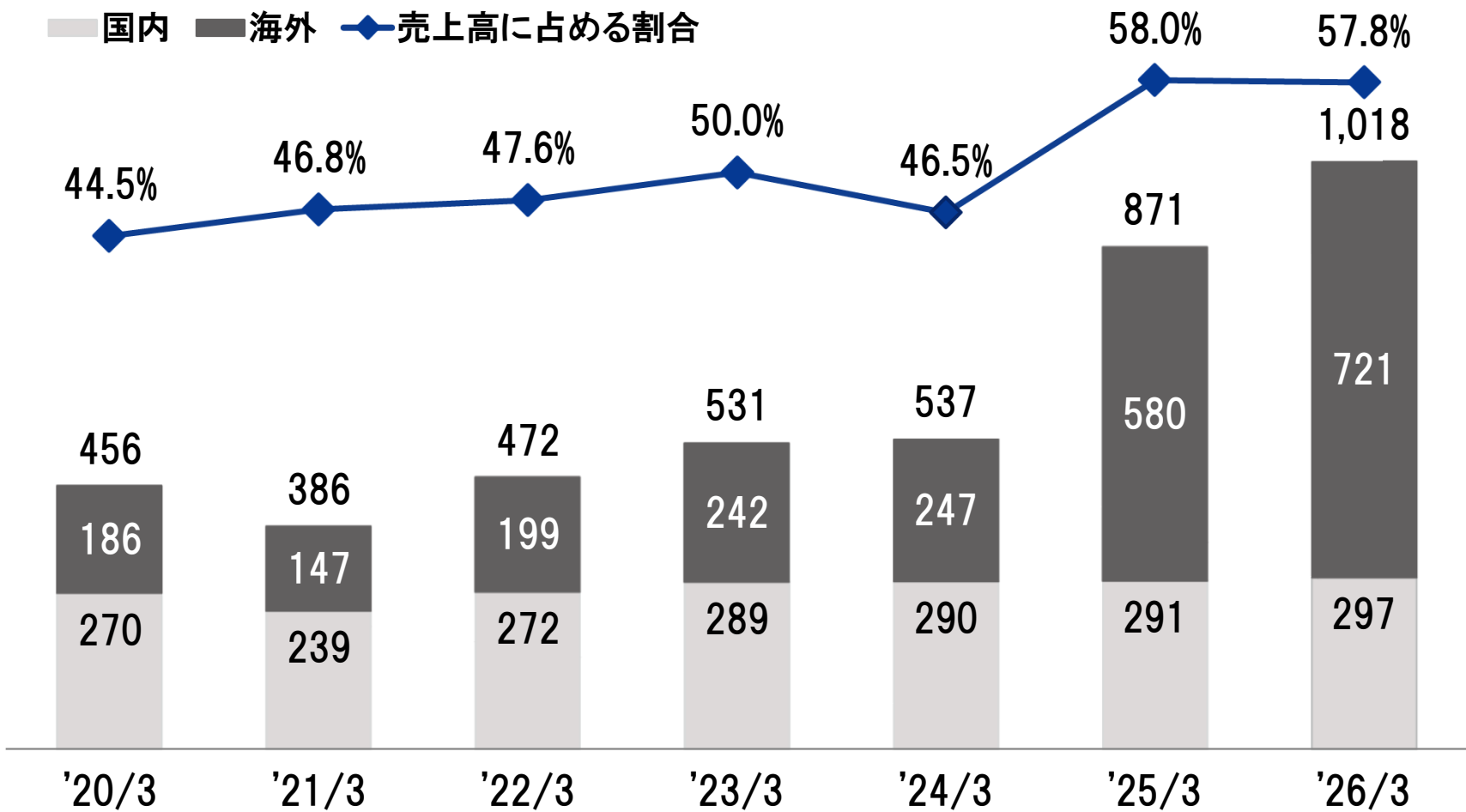
事後保全

iAssist[®]

遠隔復旧支援

アフターサービスの強化

部品・消耗品 売上高(単位:億円)



目次

01 2026年3月期の概況と2027年3月期の計画

02 中期経営計画

03 財務戦略

04 事業領域の拡大

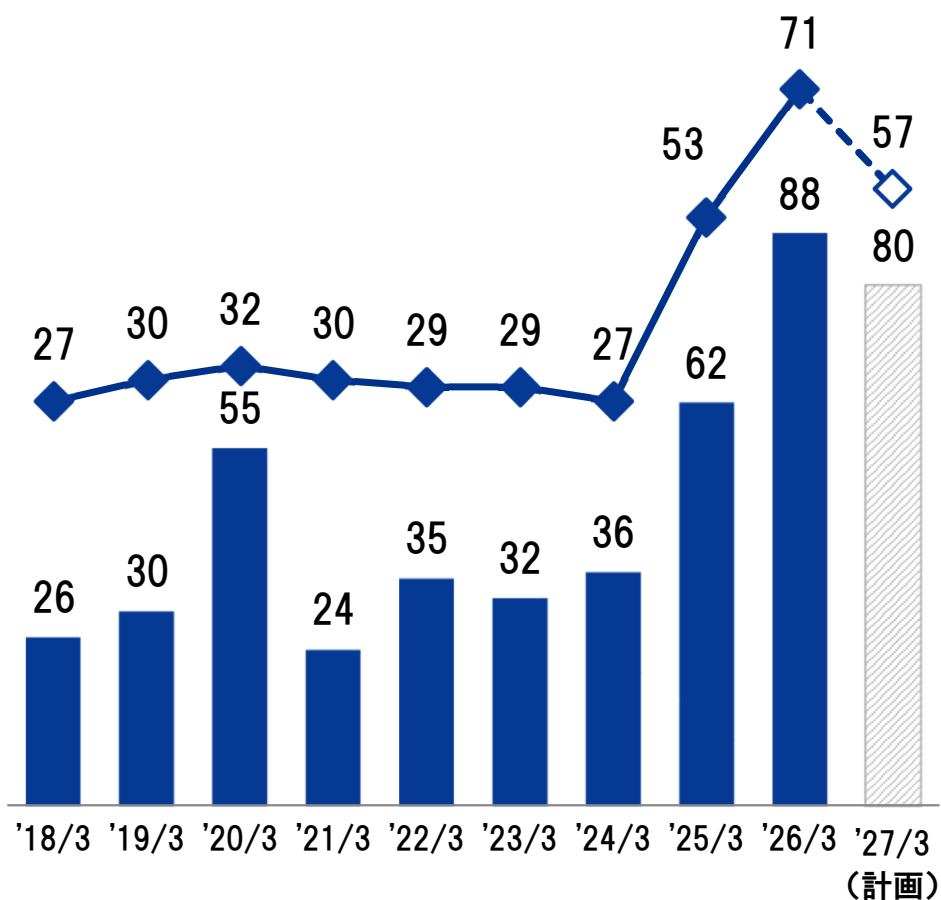
05 収益基盤の強化

06 投資・配当情報

設備投資と減価償却

設備投資・減価償却費(単位:億円)

■ 設備投資 ◆ 減価償却費



'27/3主な設備投資計画

内容	金額 (億円)
日本(新東工業) <ul style="list-style-type: none"> 技術棟建築関連 15 3Dプリンター関連 17 	32
日本(国内グループ会社) <ul style="list-style-type: none"> 工場遮熱対策工事 1 	1
欧州、北米他 <ul style="list-style-type: none"> 生産用設備メンテナンス 9 北米 テクノロジーセンター 2 	11

株主還元方針

■ 基本方針：安定配当＋業績連動

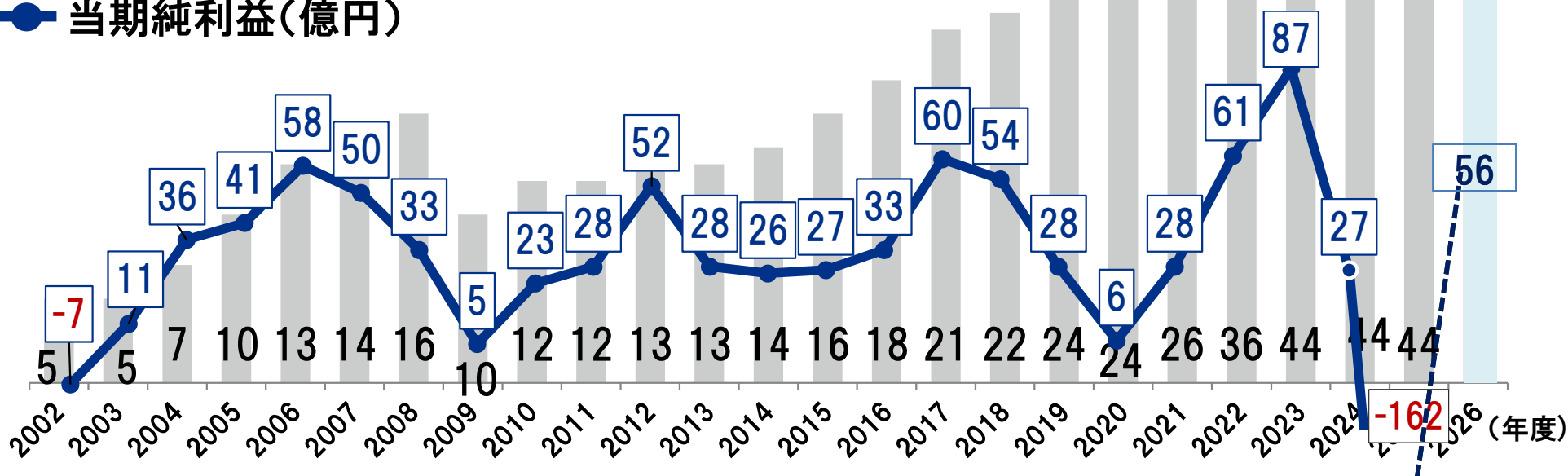
年間配当金 **48円**

('27/3予想)

年間
48円

■ 1株当たり配当金(円)

● 当期純利益(億円)



—	23.4	10.6	13.2	12.1	15.2	26.2	95.7	28.2	22.9	13.4	25.0	28.8	31.5	28.6	18.6	21.7	44.5	211	48.9	30.6	26.6	84.0	—	45.2	【連結配当性向】
0.63	0.62	0.84	1.11	1.33	1.32	1.42	0.87	1.03	1.00	1.03	0.98	1.03	1.13	1.25	1.39	1.38	1.45	1.44	1.55	2.05	2.37	2.31	2.56	3.11	【DOE】
-1.7	2.6	7.4	7.5	9.4	7.8	5.3	0.9	3.6	4.4	7.5	3.6	3.1	3.1	3.9	6.6	5.6	3.0	0.6	2.8	5.9	7.7	2.3	—	5.0	【ROE】
																									(%)
																									(%)
																									(%)



注意事項：

本プレゼンテーションおよび質疑応答の回答には、将来に関する見通し、期待、計画あるいは戦略が含まれています。この将来予測に基づく記載や発言は、為替変動、製品に対する需要変動、各種商品の開発・生産能力、関係会社の業績およびその他のリスクや不確定要素を含みます。本プレゼンテーションおよび質疑応答の際の回答に含まれる全ての将来的予測に基づく記載や発言は、プレゼンテーションの日に入手可能な情報に基づいており、弊社は法令に定めのある場合を除き、このような将来予測に基づく記載は発言を更新する義務を負いません。また、この記載や発言は、将来の実績を保証するものではなく、実際の結果が、弊社の現在の期待とは、実体的に異なる場合があります。